



7月17日、水曜日の夜、思いやりセンターで「駅西グランドデザインラボ」の第2回を開催しました。参加者は、事務局スタッフも合わせて21名でした。

この日のテーマは、「描いてみよう！拠点のイメージ(デザインゲーム)」。

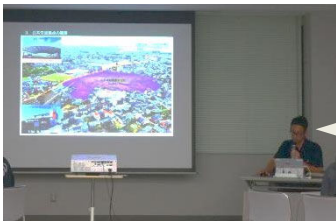
前回のワークから見てきたことや、拠点の概要を確認したあと、3つのグループに分かれ、まずはひとりひとりの思い描く整備後のイメージを絵に描き、大事にしたいキーワードを書き出しました。

そして、拠点全体の図面を見ながらグループで意見交換をして、主要な施設や機能のゾーニングや大切にしたいことをとりまとめて、全体で発表・共有しました！

駅西グランドデザインラボ 公共機能集積エリア編

「描いてみよう！拠点のイメージ(デザインゲーム)」

1. ガイダンス



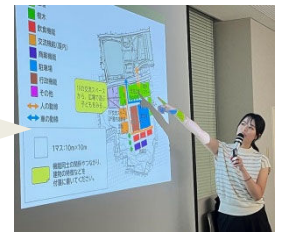
まちづくり推進室 榊原さん

今日は、前回挙がった「こんな使い方をしたい！」のアイデアをもとに、自由な発想で考えていただきたいと思います。機能と機能のつながりや、どこにどんな機能を配置したらいいか、使い方をイメージしながら考えてください。

今日いただいたアイデアは、基本構想に反映していきたいと思っています。

2. デザインゲームのルール説明

前回出てきた主なアイデアをカテゴリー分けしてみました。その8つの機能と2つの動線(人・車)を色分けして、図面に落とし込んでみてください！



(株)国際開発コンサルタント 渡邊さん

3. 絵カード de 自己紹介～

デザインゲーム「想いをカタチに～公共交流拠点をデザインしよう！」

■ 広場	■ 樹木	■ 飲食機能	■ 交流機能(屋内)	■ 商業機能
■ 駐車場	■ 行政機能	■ その他	↔ 人の動線	↔ 車の動線



- ・行政機能(役場+保健センター)をシンボリックな円形の建物で敷地の中心に配置。同じ建物内にコワーキングや交流・多目的スペース、フリースペース、託児所等を入れ、行政機能と混ざるように配置。
- ・2階建ての交流カフェは、親子のフロア、年配者のフロアがあり交流もできる。
- ・駐車場は全て地下に配置して、有事の際はシェルターとして避難できる。
- ・中央公園とユニークな形の歩道橋でつなぐ。
- ・全てバリアフリー



B ヒル チル Hill Chill



- ・高低差を活かし、全体を丘として地中に機能配置。道路も半分くらい地下。
- ・敷地中心に行政機能や学習・交流スペースを配置して、庁舎の屋上は菜園にする。
- ・駐車場は、分散して配置するとともに、庁舎や商業施設の地下にも配置。
- ・道路は交差点をつくらず、ロータリーの形に。
- ・武豊中央公園と庁舎の屋上を歩道橋でつなぐ。
- ・入口付近に賑わいを！
- ・人は敷地の四方から来る。



C たけとよラウンド



- ・庁舎・保健センター・交流施設をひとつの大きな建物ではなく別棟にし、一体的に円形に配置。目的施設以外の施設にも気軽に行き来できるようにする。
- ・中央に大きな噴水のある子どもの遊び場（水遊び）を見守れるように、各施設にカフェを配置。
- ・南側の斜面を活かして、煙や屋外ステージを配置。
- ・駐車場は、目的施設へ行きやすいよう分散して配置。



みなさん、シンボリックな愛着の持てる庁舎を求めている！斜面地の使い方もポジティブなアイデアをいただいた。いただいたアイデアをまとめ、基本構想に盛り込んでいきたい！

(株)国際開発
コンサルタンツ
伊藤さん

ひとことアンケートより 色々な人が集まってシナジーを感じられました。1+1=2ではなく、もっと大きなワクワクになりました／3チームそれぞれ共通点もあり、皆が愛着あるシンボルを求めている。交流地となるよう、ワクワクの中央になるよう、タクト3を盛り立ててつくっていききたいです！／まちづくりはみんなでできることを発見しました。楽しい会をありがとうございました ほか多数

お問い合わせ：

武豊町 都市計画課 まちづくり推進室 榎原、鬼頭
電話 0569-72-1111 (代表)
メール machi@town.taketoyo.lg.jp